

事務事業マネジメントシート(平成27年度実績と平成28年度計画)

平成28年 6月28日更新

事務事業名	学校給食運営事業		<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input checked="" type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり	所属部	教育委員会事務局教育部	課長名	鍛野 文昭	
体系	施策	20	義務教育の充実	所属課	学校教育課	担当者名	花田 秀樹・前田 美和	
	施策の柱	63	食育の推進	所属班	学校給食班	(内線)	096-248-2102	
予算科目	会計一般	款10	項6	目3	事業連番10683	根拠法令	学校給食法	
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 27年度で終了 <input type="checkbox"/> 27年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)				
							成果優先度評価結果	: ④
							コスト削減優先度評価結果	: ⑨

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	給食センターおよび単独校の非常勤調理員の募集や配置、給食運営委員会や給食委員会の開催による意見聴取、配送車等の整備、給食に携わる全職員の検便や健康診断の実施など適切に行う。給食センターの維持管理として、使用する消耗品購入や光熱水費の支払い、各種保守等を適切に行い、旧合志3小学校・1中学校の約2,864人児童・生徒・職員に安全で安心できる学校給食を約191回提供した。
【業務の流れ】	運営委員会(年2回)で給食センターの運営を検討する。給食委員会(年11回)で献立の検討を行う。給食回数約191回、給食調理員(正規6人・嘱託24人)、栄養士(県職)2名で約2,864食の提供を行う。調理上必要な備品や消耗品を購入するなど給食の提供がスムーズに出来るように配慮した。
【主な予算費目】	報酬 職員手当等 報償費 旅費 需用費(消耗品費、光熱水費、修繕費、施設修繕費、燃料費) 役務費(通信運搬費 公用車保険料 公用車車検手数料 検査等手数料 給食用グリスラップ清掃手数料 食品賠償保険料) 委託料(消防・電気・清掃・機械整備・施設管理・害虫駆除・残渣処理) 使用料及び賃借料 備品購入費 負担金補助及び交付金 公課費
【意見や要望】	特になし

1 現状把握の部 (DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	新規・拡充区分
① 手段(主な活動) 27年度実績(27年度に行った主な活動) (DO)	28年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN)
安全安心で栄養バランスのとれた学校給食が提供できるように、施設設備や厨房機器等の維持管理を行った。報酬では給食わか(24人)及び自校方式校(31人)の嘱託調理員を雇用した。また、給食わか運営委員会を2回開催しPTA選出委員(4人)に報酬と費用弁償を支払った。消耗品では、給食わかで使用する調理衣類、くつ、使い捨て手袋、マスク、手洗い液等衛生管理に欠かせないものや、食器洗浄機用洗剤など運営に必要なものを購入し、光熱水費では、給食わかに電気、水道料を支払った。修繕費では、食器洗浄機等修理、配送車及び公用車の車検、点検及びフロントガラス交換、自動ドア修理、印刷機修理、カラー複合機リサイクル料金を支払った。施設修繕費では、電動シャッター修理、床修理、消火用給水増設等の修理を行った。燃料費では配送車及び公用車の燃料代を支払った。役務費では、排水処理(海分取回)に増える汚泥の処理を完結的に行った。その他、各種保守手帳や機械整備、施設の衛生管理のため学校給食施設7施設の害虫駆除を委託した。役務費では電話料、配送車、公用車保険料の他、検便や食料検査等を行った。使用料及び賃借料では、カラー複合機・複転機・加印機を増上げた。備品購入費では、自らくし用スクリーン2台、まが板等を購入した。負担金補助及び交付金では、熊本県学校給食共同調理場運営協議会及び池田町学校給食会負担金を支払った。補償補填及び賠償金では、冷凍庫のドアを締め忘れていたため廃棄したフオカッチャを支払った。公課費では、配送車車検の重量税を支払った。	
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 予算の主な増減の理由
→ ア: 機械修繕件数	件
→ イ:	件
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)
児童生徒	(単位) ア: 児童生徒数
	人
→ イ:	人
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)
安全で衛生的な給食を食べることが出来る	(単位) ア: 調理に支障をきたした件数
	件
→ イ:	件
*③成果指標設定の理由と28年度目標値設定の根拠	
バランスのとれた食事がとれている	
総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0	

各指標・総事業費の推移	単位	25年度	26年度	27年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
① 活動指標	ア 件	4	4	10	4	10	10	10	10
② 対象指標	ア 人	2,434	2,571	2,670	2,646	2,870	2,970	3,070	3,170
③ 成果指標	ア 件	0	0	0	0	0	0	0	0
投資入費量	国庫支出金	千円							
	都道府県支出金	千円							
	地方債	千円							
	その他	千円	1,693	2,214	2,115	2,256	2,175		
	繰入金	千円							
	一般財源	千円	27,517	25,869	88,799	83,410	95,609	99,000	99,000
	(A) 事業費計	千円	29,210	28,083	90,914	85,666	97,784	99,000	99,000
	(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0
	(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0
	人件費	人	2	2	8	8	8	8	8
延べ業務時間	時間	900	1,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	
(B) 人件費計	千円	3,585	3,984	59,760	55,695	59,760	59,760	59,760	
トータルコスト(A)+(B)	千円	32,795	32,067	150,674	141,361	157,544	158,760	158,760	

事務事業名	学校給食運営事業	所属部	教育委員会事務局教育部	所属課	学校教育課
-------	----------	-----	-------------	-----	-------

## 2 評価の部 (CHECK)

\*原則は27年度の事後評価、ただし複数年度事業は27年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①27年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	②28年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 安全安心な給食を提供するために、着実に維持管理を行った。
有効性評価	③成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 現状を維持する
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 類似事業はない
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 給食センター維持管理上必要である。
	⑥人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 給食センター維持管理上必要である。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 給食センター維持管理費は市負担である。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 給食センターの調理・配送業務を民間委託にする。

## 3 評価結果の総括 (CHECK)

安心安全な給食の提供がスムーズにできるように、施設設備や厨房機器の維持管理を確実に行った。

## 4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p>																						